

耐震改修の流れが選択制になります！

○新制度○

簡易耐震診断
無料

精密耐震診断
助成額
経費の1/2 かつ 10万円上限

パターン1
○設計完了時に助成金の交付を受けず
に、工事が完了した際に助成金の交付
を受けるもの

パターン2
○設計・工事が完了した際に、それぞれで助成金
の交付を受けるもの

耐震（簡易耐震）設計
助成額
なし（改修工事で上乗せ）

耐震（簡易耐震）設計
助成額
経費の1/2かつ10万円上限

耐震（簡易耐震）改修工事
助成額
経費の1/2かつ 耐震100万円上限
簡易 50万円上限

耐震（簡易耐震）改修工事
助成額
経費の1/2かつ 耐震50万円上限
簡易30万円上限

パターン1の特徴

- ・工事完了時に助成金が交付されます。
助成額の上限は下記のとおりです。

	設計	改修工事	合計(上限)
耐震	0円	100万円	100万円
簡易耐震	0円	50万円	50万円

パターン2の特徴

- ・設計、工事が完了した際に、それぞれ助成金
が交付されます。助成額の上限は下記のとおり
です。

	設計	改修工事	合計(上限)
耐震	10万円	50万円	60万円
簡易耐震	10万円	30万円	40万円

主な制度の改正点！

耐震（簡易耐震）設計時に、パター
ン1・2から助成金の交付方法を選
択いただけます。選択するパター
ンにより、助成金の交付時期、上限額
が異なります。

●ポイント●

- ・耐震（簡易耐震）設計の事前相談
時にパターン1・2から選択いた
だきます。
- ・制度改正以前（2019年度まで）
に設計が完了している場合はパタ
ーン2のみ選択することができます。
※高齢者世帯による助成額の上限の
加算制度は廃止となりました。